



# 2014年 3年生7月進研模試「見直し」プリント

松江北高英語科3年部

★★★今回は3年生の記述模擬試験ということでかなり難しかった。しっかり「見直し」をして英語の学力を伸ばしておきたい。Where there's a will, there's a way.

## 1 リスニング問題 「知らない単語は聞こえない！」



Part 1 ※話の順に設問が出てくるので「待ち受け」ながら聞くこと。  
 Question No.1 「私の弟のように、多くの日本の大学生が在学中に運転免許を取る」から彼は今大学生であることが分かる。ウが正解。  
 Question No.2 「僕の場合は、16歳の時に運転免許を取った」ウが正解。  
 Question No.3 「僕の父が彼の古い車をくれて、彼は新しい車を買った」エが正解。  
 Question No.4 「車の代金だけでなく、税金も払わなくてはならないことがわかっている」「目下新しい車を買うためにお金を稼ごうと忙しい」エが正解。

Part 2 《やや難》しっかり聞かないと頭に入らない。「要約の力」も要求されている。  
 ア this area was **crowded** with shoppers 「混雑していた」  
 イ A large-scale commercial **complex** has been built in the suburbs 「複合施設」  
 ウ Its spacious layout provides shoppers with a wide variety of **shops** and a large parking lot 「お店」  
 エ we have **organized** a town renewal project committee 「組織した」  
 オ In order to **improve** this shopping area 「改善する」

Part 3 《難》「昆虫の睡眠」という科学的な話題なので難しい  
 Question 1 **Insects do not dream**, so scientists thought that they did not sleep よりイ。  
 Question 2 However, **new studies have shown** that some insects may actually sleep. **First, ... Also, ... Additionally, ... Lastly, ...** 観察結果が示される。正解はア。こういう「つなぎ語」にも注意！  
 Question 3 fruit flies **become still every night for about seven hours** still:じっとしている エが正解。  
 Question 4 【第1段落】昆虫は寝ないと考えられてきた  
 【第2段落】新たな研究により眠る昆虫がいるかもしれないと判明  
 【第3段落】ショウジョウバエがその具体例  
 「以前の考えが変わってきている」というのが本文の趣旨。したがってウが正解。

(Q)なぜ設問文と選択肢にあらかじめ目を通すことが大切か？  
 ▶何の手がかりもなく読まれる英文を聞くよりは、あらかじめ情報を仕込んでおいて、「予測」を立てながら聞いた方が内容の理解が深まる。設問文に目を通すことで、「何が問われるのか？」が分かっているので、そこに集中して聞くことができる。選択肢に目を通すことで、会話の流れを予測できる。選択肢が数字なら計算が求められることを予期。

## 3 評論文読解 基本は語彙力！

問1 **That** search(その探究)の指すものを答える。指示語の内容は「直前」を見るのが原則なので、その直前を見てみる。「どのように、いつ私たちの遺伝子が正常に機能しないのかを理解することは、ガンから普通の風邪までのすべての病気を予防し、治療し、治す方法を理解するのに役立つ」下線部が答え。指定された字数でまとめる。  
 問2 「**抽象⇒具体**」の原則から、説明問題の場合には「直後」を見るのが鉄則。直後に they come at us from **all directions : other people, food, clothing, even the air we breathe**. とある。「他人、食べ物、洋服、呼吸する空気、などありとあらゆるところ」からやってくると分かる。コロン(:)は「つまり、すなわち」の意味で、具体的説明をするときの目印。

《鉄則》  
 ~は何を指すか(指示語) ⇒ 「直前」を見る  
 ~を具体的に説明せよ(説明問題) ⇒ 「直後」を見る



問3 コロン(:)の直後 they **manufacture vitamins and patrol our guts** to prevent infections (ビタミン/消化器パトロール) **help to form and strengthen our immune systems** (免疫機構を強化)は○。このように「説明問題」は直後を見るのが鉄則。  
 bacteria **may even alter our brain chemistry, thus affecting our moods** and behavior とあるので「感情の高まりを抑制する」とは書いてない。  
 問4 その直後の文章を読むと、微生物の研究により、遺伝子研究では分からなかった成果が得られつつある、とある。それと同じ内容がエ「~の理解を変容させる」  
 問5 原因はその主語 **the destruction of bacteria**(バクテリアの破壊)であるから「バクテリアを保護」する事が必要。「原因」と「結果」の関係を見抜く。  
 問6 内容真偽問題は、「原文典拠の法則」によって一つ一つ真偽を確かめるしかない。次の二つが正解。  
 イ by the same revolution in DNA-sequencing technology that **made it possible to map our genome** ○  
 ウ By the time a child can crawl, he **has been blanketed by an enormous, unseen cloud of microorganisms — a hundred trillion or more** ○ 他の選択肢はどこが×か？確認しよう。

## 4 英文和訳 《やや難》 □部分が同格で同じことを言っている

※「弁護士である「私」が交渉相手との議論に立ち会ったあとの場面」という問題文の日本語指示も大きなヒントになることを忘れないこと。センター試験の第3問、第4問でも使える技だ。

(A) Every meeting room has **one of these** :  
 全ての会議室 持つ これらの一つ 同格  
 a little side area where you go  
 小さな脇の場所 あなたが行く  
 ① **for private conversations,** 私的な会話のために  
 or  
 ② **when you feel like breaking something** 何かを壊したい気分の時  
 全ての会議室にこれらの一つがある。すなわち、①や②のためにあなたが行く小さな別の場所が。  
 be up to ~ 「~の責任である、~次第である」

(B) Now it's **up to you**, the lawyers, **Ⓣ it = to grasp**  
 あなた次第だ 弁護士さんたち  
 to grasp 把握する  
 ① **what they said** ①と②がandでつながっている  
 彼らの言ったこと [→建前]  
 and  
 ② **what they actually meant**  
 彼らが本当に言いたかったこと [→本音] might as well V  
 (and if you think **those** are the same thing, you **might as well** give up law now)  
 もしこの2つが同じだと思えば、すぐ法律業などやめたほうがよい  
 and to put **them** all into a draft contract before more negotiations.  
 それらをまとめて 契約書の草稿へ さらに交渉する前に  
 彼らの言ったことと、彼らが本当に言いたかったことを理解すること、(もしこの2つが



同じだと思わずにすぐに弁護士などやめたほうがよい)、今後の交渉の前にそれらを契約書の草稿に盛り込むことが弁護士の責任だ。

★今回は①and②, ①or②の「並列」がキーとなる問題だった。

## 5 要約問題 《相当難》 高い語彙力を要求!

1つの段落で言いたいことは1つだけ。それをキチンと押さえられるかどうかのカギを握る。基本的にはそれは最初と最後に来る。各段落で最も重要な文章は次の通り。

【第1段落】Doctors in a medical emergency always have the same top priority: to protect the body's vital life-support systems. 「救急医療の医師にとって最優先事項は人体の生命維持措置を守ることである」 その具体例は the blood 「血液」

【第2段落】During one period of earth's history a global life-support mechanism emerged that works in a strikingly similar way to the human respiratory system. 「人間の呼吸器系と驚くほどよく似た方法で機能する地球の生命維持装置が出現した」

Without this mechanism microscopic bacteria from two billion years ago could have evolved into plants, animals and people. 「この装置がなかったら、20億年前の細菌が、植物、動物、そして人間へと進化することはできなかったであろう」

【第3段落】The first and most simple part of the earth's life-support mechanism is very well known. It is rain. 「地球の生命維持装置のうち、最も単純でよく知られたものは雨だ」

Without this automatic fresh-eater supply, most living things on land and sea would almost certainly perish. 「この自動の真水の供給がなければ、陸地や海のほとんどの生物はほぼ確実に滅びるであろう」 主題は何度も出てくる「生命維持装置」

つまり押さえるべきポイントは次の三つ。これを盛り込んだ答案を。

- (1) 人間には人体生命維持装置がある。それは血液。
- (2) 地球にも似たような生命維持装置があり、それがなければ人間の進化もなかった。
- (3) それは雨であり、それがないとほとんどの生物は滅びてしまう。

それが読み取れないのは、ひとえに「語彙力」の問題である。語彙レベルは相当高い。

## 6 文法・語法問題 知識を問う! ひたすら覚える!

A 文法・語法問題 ※ いずれも基本問題ばかり

- 1 「3ヶ月以内で完成」の意味から **within**
- 2 「深呼吸する」は「深く息をする」から **take a deep breath**
- 3 「2・3の間違いを除けば思ったよりよい」の意味から **except for**
- 4 「なぜ多くを語らないのかを聞かなかったけれど、内気のせいだと思っている」の意味から **why**
- 5 **as ~ as any** (どの~にも負けないくらい) を思い出せば、as many books as **anybody**
- 6 「ヒトカコブシ モノイングの法則」を思いだそう。it=that 以下だからモノを指しているのだから **surprising**

B 誤文訂正問題 ※ 単語・熟語の正しい使い方を理解

- 1 suggest **to** + 人 that S+V (人に~を提案する) **ア**が誤りで **to** が必要。
- 2 「流行のジャケットを着ている男」の意味だから **worn** ではなくて、**wearing** でなくてはならない。
- 3 《難》 treat + 人 + **to** 物 「人に物をおごる」という熟語の知識の問題。ウ **for** ではなくて **to** が正解。この語法は知らないとなし。
- 4 《難》 fall **behind** schedule 「予定より遅れる」という熟語の知識の問題。知らないとなし。



## 7 英作文

### まぐれで正解は絶対はない!

A 語句整序問題 「小さくつないで 大きくまとめる」が鉄則!

1 「そのベストセラーに基づいた映画」と考えて **the movie** based on the best-selling novel と

「後置修飾」が出来るかどうかのカギ。based on ~ 「~を基にした」

後は was a big success 「大成功だった」と動詞句を続ける。based on the best-selling novel was a

2 **is full of** ~ 「~でいっぱいだ」が見抜けるかどうか。あとは ups and downs 「いいこと、悪いこと⇒浮き沈み」を並列しておく。Life is full of ups and downs.

3 《やや難》 can you explain 「説明できますか」で始まる。what it is like 「それはどのようなものか」が作れるかどうかのカギ。it は to be happy 「幸せであること」を指す。Can you explain what it is like

4 「彼を責めないようにしよう」(let us not V) + 「彼のひどいマナーを我慢しよう」(let us V) と考える。「~ないようにしよう」が let us not V となるのがカギ。したがって let us not **blame** him 「彼を非難ないようにしよう」それに and **put up with** 「~を我慢する」という熟語を並列させておく。not blame him and put up with

5 **on a diet** 「ダイエット中」という熟語に、for fear that S+V 「~を恐れて」という熟語を知っているかどうかのカギ。she will put on weight 「体重が増える」は簡単。a diet for fear that she will

B 和文英訳 「できるだけ簡単な英語を使って書く」が鉄則!

(1) 「読みやすい」it is easy to read / I can read it easily 「文字を簡単に大きくできる」が難しい箇所。「文字」は the letters. 「大きくする」は enlarge を知っていれば簡単。知らなくても、make the letters larger [bigger] 「文字をより大きくする」と書ける。「簡単に」は easily/without any effort

It is easy to read, because it can make the letters larger easily. 人を主語にしても書ける。I can read enlarge the letters easily so I can read them without any effort.

(2) 《難》「この作品がこんなにも面白いものだ」と、この年になるまでわからなかった」を「この年になって初めて、この作品がこのように面白いとわかった」と読みかえられるかどうかがこの問題の一番のカギ。It is not until ~ that ... の構文を使えばよいのだ。「この年になる」reach this age あるいは「還暦」と冒頭に書いてあるので、become sixty years old 「この作品がこんなに面白いと分かる」I find this novel very interesting/ I find how interesting this work is

It was not until I became sixty years old that I found this novel very interesting.

C 自由英作文 ポイントを明示して!

(1) 中国への留学生は、表より15409人。それに対してイギリスへの留学生は3871人。約4倍(four times)であることを読み取る。「倍数+as...as」を使えばよい。主語が the number of Japanese citizens studying in China だから、それと比べる物は同じ形にして the number of Japanese citizens studying in the United Kingdom とすること。the number の繰り返しを避けるためには that を使っておくとよい。about four times as large as that of Japanese citizens studying in the United Kingdom

(2) 「~へ行きたい」I would like to go to 国名 とまず留学先を述べる。その後に because や that is because などその理由を明示する。ただし注意すべきは「語学学習以外の目的」と問題文にあるので「言語の勉強」は書けない。文化・政治・芸術・観光地・特定の勉強などを書く。

I would like to go to the United States, because I want to study law at Harvard University. I would like to be a good lawyer in the future.

まあいいか、その一言でもう一年 (ドラゴン桜 竹岡広信)